<u>騒音計 NL-42、NL-52、NL-62、</u> <u>振動レベル計 VM-55</u> <u>PC へのデー</u>タ取り込み方法

リオン 株式会社 計測器営業技術課

1. 概要

PC の表計算ソフト Microsoft Excel 等により、騒音計 NL-42、、NL-52、NL-62、振動レベル計 VM-55 の SD カードに保存されたストアデータを展開することができます。本手順書ではその方法を解説します。

ストアデータは特殊な拡張子(rnd、rnh)ですが CSV 形式のファイルです。

なお、オートストアデータであれば、弊社製環境計測データ管理ソフトウェア AS-60 シリーズでの 処理が非常に便利ですので、騒音計のみの場合は AS-60、騒音計および振動レベル計であれば AS-60VM の使用をお勧めします。

2. SD カード内のストアデータ構成(例として NL-42 で記述)

SD カード内のフォルダ、ファイルは下記のようになります。

¥NL-42 — ¥Manual_#### — ¥NL 001 SLM MAN #### 0000.rnd

— ¥Auto_#### −¥AUTO_LEQ¥NL 001 SLM Leq #### 0001.rnd

-\frac{4}{AUTO_LP} \frac{4}{NL} 001 SLM Lp #### 0001.rnd

-¥Auto ###.rnh

※フォルダは□、ファイルは下線で記載しています。

- ※####は騒音計で設定したファイル名です。
- ※拡張子 rnd が測定値等が記録されたデータファイルです。
- ※拡張子rnh は設定等が記録されたヘッダファイルです。

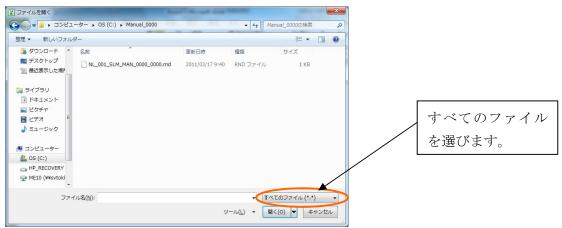
3. PC へのストアデータコピー

下記2つのいずれかの方法でPCと接続しますと、リムーバブルディスクとして認識されます。 コンピュータを使用してSDカード内のストアデータをハードディスク等にコピーしてください。

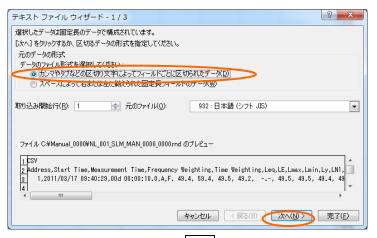
- (a) 市販のSDカードリーダーにSDカードを装着してPCに接続
- (b) USB ケーブル (スタンダード A-ミニB) で騒音計または振動レベル計を PC に接続

4. 読み込み方法 (例として NL-42 で記述)

- ① Excel を立ち上げ、[ファイルを開く]をクリックします。
- ② 開きたいファイルあるフォルダをクリックし、ファイルの種類で「すべてのファイル」を選びます。



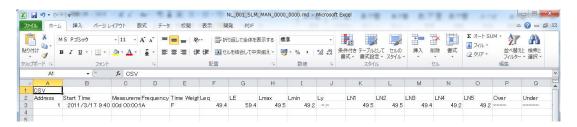
- ③ ファイルが表示されますのでクリックして、開くボタンをクリックします。
- ④ 下記画面が表示されますので、「カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに 区切られたデータ」を選び、次へボタンをクリックします。



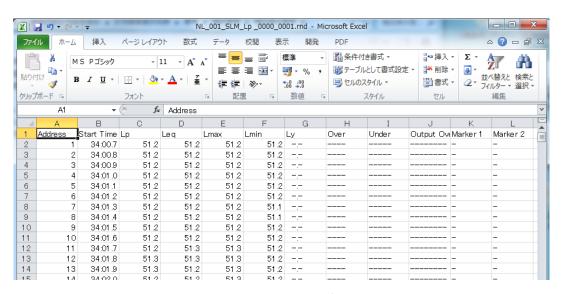
⑤ 区切り文字のカンマにチェックを入れ、|完了|ボタンをクリックします。



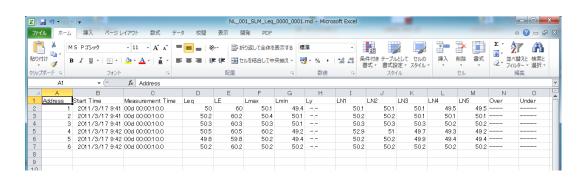
⑥ 以下のようにファイルを開くことができます。



マニュアルストアデータ 表示例



オートストア L_p ストアデータ 表示例



オートストア L_{eq} ストアデータ 表示例